日医発第1276号（生教）

令 和 8 年 9 月 3 0 日

都 道 府 県 医 師 会

会 長　殿

公益社団法人 日本医師会長

松　本　吉　郎

（公印省略）

日本医学会「第169回日本医学会シンポジウム」ご案内の送付について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、日本医学会主催の「第１６９回日本医学会シンポジウム」が令和８年１０月２４日（土）午後１時より、日本医師会館大講堂にて開催されます。

本フォーラムでは、「AIの実臨床応用」をテーマに、6人の演者による講演のほか、総合討論を行う予定となっております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただくとともに、貴会管下の郡市区医師会並びに関係医療機関等への周知方につきご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。具体的な手続きについては別添の文書をご参照下さい 。

なお、本シンポジウムの詳細に関しましては、日本医学会までお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

医 学 会 発 第 2 8 号
令 和 8 年 9 月 2 4 日

公益社団法人 日本医師会長
松 本　吉 郎　殿

日 本 医 学 会
門 脇　孝
（公印省略）

第169回日本医学会シンポジウムの開催について（周知依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて今般、「第169回日本医学会シンポジウム」を2026 年 10 月 24 日（土）に、日本医師会大講堂およびLIVE配信（日本医師会 web 研修システム）のハイブリッド形式にて、開催する運びとなりました。

つきましては、貴会におかれましては本件についてご了知いただくとともに、貴会管下郡市区医師会や会員へのご案内につきまして、ご高配賜りますよう、何卒宜しくお願いいたします。

記

講演会名	：	第169回日本医学会シンポジウム
テーマ	：	AIの実臨床応用
開催日	：	2026年10月24日（土）　13:00～17:05
開催形式	：	現地開催・LIVE配信　ハイブリッド形式
参加対象	：	医師および医療関係者（医療関係者以外の方の申込も可）
募集人数	：	現地開催：300名 LIVE配信：2,000 名【先着順定員（2,000 名）になり次第，締切】
申込方法	：	以下のページ より申し込む https://jams.med.or.jp/event/symposium.html
申込期間	：	2026年 9月 17日（木）10時頃～ 2026年 10月 23日（金）17:00
単位付与	：	日本医師会生涯教育制度 3 .5単位（CC：0）

以上

＜添付資料＞

1. 第169回日本医学会シンポジウムポスター

第169回 日本医学会シンポジウム
The Japanese Association of Medical Sciences Symposium

AIの実臨床応用

日　時 2026年10月24日(土)
13:00▸17:05

入場無料 事前登録制

現地参加 & Web参加 ハイブリッド開催

会　場 日本医師会館 大講堂

組織委員 田中 伸哉(北海道大学大学院医学研究院腫瘍病理学教授)
野村 恭子(秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学教授)

13:00 開会の挨拶　門脇 孝(日本医学会長)

13:05 シンポジウム概説(序論) 野村 恭子(秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学教授)

[座長]石川 俊平(東京大学大学院医学系研究科衛生学分野教授)

13:15 1.「細胞診AI機器の開発と臨床実装への展望」
千葉 知宏(がん研究会有明病院細胞診断部部長)

13:40 2.「AWSの展開する、医療クラウドサービスとAIアプリケーション」
今井 真宏(アマゾンウェブサービスジャパン合同会社 パブリックセクター技術統括本部シニアソリューションアーキテクト)

[座長]田中 伸哉(北海道大学大学院医学研究院腫瘍病理学教授)

14:05 3.「AIが見逃さない今が、命を救う瞬間になる
—AI医療機器の研究開発と社会実装について」
多田 智裕(内視鏡画像診断クリニック理事長/AI医療機器協議会会長/株式会社AIメディカルサービス代表取締役)

14:30 4.「生成AIは医療診断治療をどう変えるのか?」
森 健策(名古屋大学大学院情報学研究科教授・情報基盤センター長)

[座長]野村 恭子(秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学教授)

14:55 5.「超高齢社会を支える整形外科AIの社会実装と未来図:
日常診療の効率化からテーラーメイド医療、地域スクリーニングまで」
木島 泰明(秋田大学大学院医学系研究科医学専攻 機能展開医学系整形外科学講座医学部講師)

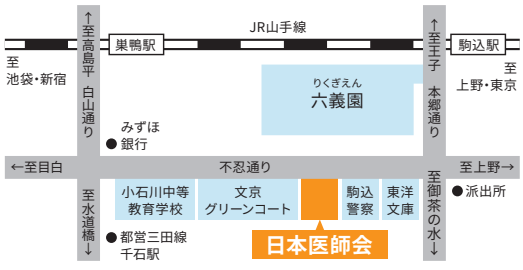
15:20 6.「放射線医学領域におけるAI活用:
胸部X線肺がん検診におけるAI活用の社会実装にむけて」
藤田 亮(大日本印刷株式会社メディカルヘルスケア本部事業企画ユニット プロフェッショナルスタッフ)

15:45 休憩

16:00 総合討論(質疑応答・総括)
(司会)石川 俊平・田中 伸哉・野村 恭子

17:00 閉会の挨拶　髙橋 雅英(日本医学会副会長)

17:05 終了



● JR山手線「駒込駅」南口より徒歩約10分　● 東京メトロ南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分
● 都営地下鉄三田線「千石駅」A3出口より徒歩約5分
※ 車での来館はご遠慮下さい。駐車できません。

日本医師会館 大講堂 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 TEL:03-3946-2121(代)

日本医学会日本医師会生涯教育制度(医師のみ)
本シンポジウムでは、生涯教育制度のカリキュラムコード0(最新のトピックス・その他)3.5単位が取得できます。生涯教育制度の単位等を希望する医師の方は、参加申込の際に医籍登録番号、所属の郡市区等医師会名をご入力下さい。入力がない場合、および、各講演が未受講の場合、単位等の付与は行いません。

参加方法 日本医学会ホームページ(https://jams.med.or.jp/)から登録(QRコードからアクセスできます)
※お申し込みの参加希望者の氏名、住所等の個人情報は、第三者に提供することはありません。

申込受付 2026年9月17日(木曜日)より受付開始

締め切り 2026年10月23日(金曜日)17:00
先着順で定員(現地参加300名、WEB参加2000名)になり次第、締め切ります。

主　催 日本医学会　参加費 無料

対象者 医師および医療関係者
(医療関係者以外の方の申込も可)

問い合わせ先 日本医学会
〒113-8621　東京都文京区本駒込2-28-16　日本医師会館内
TEL:03-3946-2121(代)　E-mail:igakukai@po.med.or.jp